

教育ひのので

平成23年8月15日発行
第110回

発行 日の出町教育委員会
〒190-0192 西多摩郡日の出町平井2780
年4回発行(5・8・11・2月)
電話 042-597-0511



青少年委員事業 「ヒップホップダンス教室」



教室は今年で4回目を迎えました。5月8日～7月10日の土日で計11回練習を行いました。また、最終日には発表会を午後3時30分からイオンモールメインコートで行いました。子供達は約500人のお客様の前でダンスを踊り、たくさんの拍手をいただきました。昨年、本教室を卒業した高校生4人もボランティアで参加してくれました。

ひので町民大学「浴衣着付け教室」



夏本番前の7月3日(日)、女性対象の「浴衣着付け教室」を開催しました。皆さん大変熱心に受講され、参加した高校生も一人で浴衣を着られるようになりました。



大久野中学校

輝く剣道部

我ら剣道部は、「短く・激しく・元気よく」をモットーに現在部員10名で活動しています。

今年の春、1年生が7名入部してくれました。そのおかげで我ら剣道部はいつも明るく部活動をすることができる様になりました。

夏に負けない体力作りに励むため、素振りを多く行ったり、部屋の端から端まですり足をして面を打つことを行っています。

そもそも剣道部のモットーの意味は「限られた時間内でどれだけ体力をつけられ、どれだけ自分と勝負できるか」です。今後のこのモッ



平井中学校

女子バスケットボール部



平井中女子バスケットボール部は、2年生6名と1年生9名、計15名で楽しんでいます。私たちがおらず、ずっと先輩た

高校のバスケツトボーラーには今までバスケ専門の先生がおらず、ずっと先輩た



6月に、「自他を認め、思いやりの心を育む」を全体テーマとして、道徳授業地区公開講座を開催しました。各クラスで道徳の授業を行ってきました。選手の石原正治氏による講演と実演の会を行いました。生徒や保護者の代表が車椅子に乗って実際に競技をする難しさを体験しました。



平井中学校

剣道部

僕達剣道部は、今年新しくできた部活動です。現在、一年生14名で活動しています。昔の平井中学校は剣道部が強く盛んだったと聞きます。それが度、成長して一丸となつて頑張っています。これから目標はまずは10月の新人戦で勝つことです。そして秋の都大会に出ます。

場して平井中の名を東京都に響き渡らせます。剣道は心が大切と教わっています。日ごろの学校生活では委員会活動を率先して行い勉強と生活と剣道をしっかりと両立させることも剣道部の目標です。そしてみんなで大きな感動が得られる部活にしたいです。

剣道部主将 山口 航輝



平井小学校



本宿小学校



6月に、「自他を認め、思いやりの心を育む」を全体テーマとして、道徳授業地区公開講座を開催しました。各クラスで道徳の授業を行ってきました。選手の石原正治氏による講演と実演の会を行いました。生徒や保護者の代表が車椅子に乗って実際に競技をする難しさを体験しました。



平井小学校

スナップ



7月5日(火)晴れ
2年生が「平井川探検」に行きました。

みんなそれぞれ手に網・バケツ・アクアスコープを持ち、川にすむ生物を1時間ばかり観察しました。川エビ・ヤゴ・小魚・アメンボ・カワムシなど色々な生きものに歓声をあげていました。



6年生の総合的な学習の時間では、1年間にわたって『縄文時代の生活体験』について学習しています。7月14日は、土器づくりを行いました。町の文化財係の方に教えていただきながら、ひも状に伸ばした粘土を慎重に重ねて器の形にしていきました。3学期には、自分で作った器にお米を入れて炊きあがめます。おいしいご飯を食べられるかどうかは、土器の出来具合にかかっています。



大久野中学校

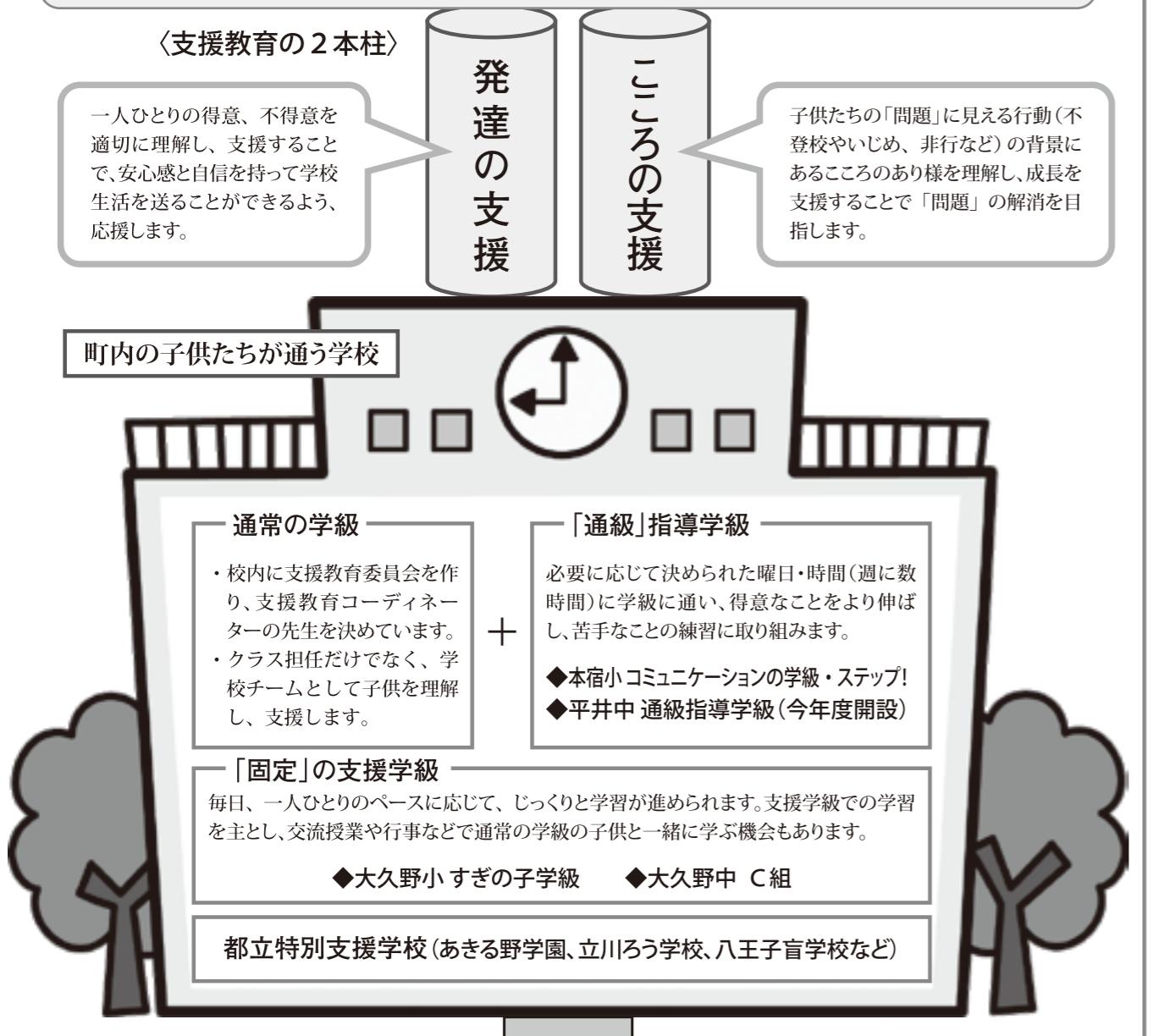
スナップ

7月7・8日に、6年生が古代人体験学習の一環として、繩文土器作りに挑戦しました。完成した土器は秋の展会で展示します。

ビッグニュース・ 世界遺産に登録!

日の出町の小・中学校では『支援教育』を実践・推進しています。

〈支援教育とは〉 『町内の子どもたち一人ひとりの教育的ニーズに応じて、適切な教育的支援を行うこと』をいいます



就学相談のお知らせ

『子供の入学後の学校生活が心配…』

『子供が小・中学校に在籍しているけど、あらためてどんな学校がいいか考えたい』という方は、
「就学相談」をご利用ください。

「就学相談」では、一人一人のお子さんが、より楽しくいきいきと学校生活を送ることができるよう、必要な支援や、適切な教育を受けられる学校・学級について一緒に考えていきます。

お子さんが来春に小・中学校に入学予定で、入学後の学校生活に心配をお持ちの方、あるいは小・中学校に入学した後、お子さんの教育の場について改めて考えたいという方の相談をお受けしています。

お気軽にご相談ください。

問 学校教育課 指導・学務係 内線 534
教育相談室 042(597)1161(直通)

テレビのニュースでも報じられ、日本の美しさや素晴らしさを改めて世界に知つてもらえるチャンスでした。

他の世界遺産などを知るにつけ、人間の偉大さや可能性の大きさをひしひしと感じさせられるこの頃です。

2010年にはノーベル化学賞の受賞で誇らしく思いましたが、今年も明るいニュースで元気になりました。平和な日本で暮らし、恵まれた環境が当たり前になりました。心の豊かさ・やさしさは昔と比べて大丈夫でしょうか。

ちょっと立ち止まり、考える時間を持つのも大切なことではないでしょうか。さあ暑い夏、図書館へ!! みなさまのご来館をお待ちしております。

2010年
2年間不明の本
3年間不明の本
4年間所在不明で今回除籍
になってしまった本
…
20冊(昨年68件)

今回不明になった本
すことがないよう点検を行っています。今年の結果は次のとおりです。

いつもカウンターで本を貸出返却したり、調べもして図書館を利用している小学生・中学生のみなさんにおうと毎年実施しています。カウンターの外側からでは図書館の見えない部分の仕事というのはなかなか実感することができません。

図書館というものをもっと深く理解し知つてもらいたい、一生の友達としての位置づけに助けになれば強く思っています。

図書館で除籍した本やみなさまから寄贈していただいた本を一年に一度、図書館入口前のホールで展示しています。

6月半ばに一年に一度の蔵書点検を行いました。OPAC(本の検索端末)では書架に有りと表示されるも、実際に書架へ行ってみると「無い」ということではガッカリです。

書架不明が長く続くようであれば、除籍し補充する手当も必要となります。

皆様にご不便をおかけしますが、結果的に支障をきたすことがないよう点検を行っています。今年の結果は次のとおりです。

借りていくケースが多いようですが、そうではないケースも多々見受けられます。そんな時にちょっと参考になるのが、図書館作成の推薦リストです。選ぶきっかけには役立つと思います。ぜひ参考にしていただけ、暑い夏いつ、本に夢中になるのは良いのではな
 いでしようか。

この度、公民館の使用中止に伴う代替施設につきまして、下記のとおりとなりましたのでご案内申し上げます。

なお、不明な点があります。したら文化スポーツ課または直接施設にお問い合わせください。

No	施設名	使用料 有料 無料	問い合わせ先
1	萱窪地区学習等用供施設	○	※左記参照
2	本宿地区学習等用供施設	○	※左記参照
3	日の出町地多目的施設	○	※左記参照
4	第6自治会館	○	※左記参照
5	ひのでグリーンプラザ	○	597-0270
6	大久野老人福祉センター	○	597-5324
7	大久野健生きいきセンター	○	588-7210
8	本宿老人福祉センター	○	597-5971
9	平井生涯青春ふれあい総合福祉センター	○	597-4040

蔵書点検実施!

推薦図書リスト作成!

軽に体験してみてください。待ってまーす!!

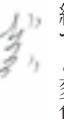
毎年楽しみに待つていてくださる方もいて、たくさんの方が利用されています。今年も8月31まで実施していますので、ぜひ一度のぞいてみてください。

ページが破れていたり又、あやまつて破つてしまいします。ご協力よろしくお願ひします。

お願い!

貼らないでそのまま本を返してください。専用の修理用テープがあります。セロハンテープで貼ると、年月が経つと変色になります。

また場合、セロテープで貼らないでそのまま本を返してください。



教育ひのでの

教育委員会 会議報告

第5回 定例会(5月25日)

5月
6月

◎議案

一、日の出町学校給食運営協議会委員の委嘱につき同意を求めることについて

一、日の出町学校給食センター管理運営に関する規則の一部を改正する規則について

第6回 定例会(6月28日)

◎議案

一、平成22年度日の出町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書(案)について

教育委員会学校訪問

教育委員会では、平成23年6月27日及び28日の2日間、教育委員による町内公立小中学校(5校)の前期学校訪問を実施しました。

新学習指導要領の実施状況(小学校)と移行措置について、各学校の取り組み等実施状況、各学年授業の様子を参観しました。



新島村小学生との友好交流事業

7/29

4回目を迎えた新島村との友好交流事業。今年は新島村の子供達が町を訪問しました。さかな園ではマスクかみどり体験とバーベキュー、きりんかんでは木工教室でストラップを作り、日の出町の子供達と楽しく交流しました。



■空間放射線測定結果 7月14日(木)

測定場所	都の測定器への換算値		町の測定器による測定値	
	地上1m	地上5cm	地上1m	地上5cm
大久野小学校	0.055	0.058	0.08	0.08
平井小学校	0.055	0.065	0.08	0.09
本宿小学校	0.055	0.058	0.08	0.08
大久野中学校	0.062	0.072	0.09	0.10
平井中学校	0.055	0.058	0.08	0.08

測定方法

測定機器	シンチレーション式 サーベイメータ(小型) DoseRAE2 PRM-1200
測定単位	マイクロシーベルト/時
測定方法	地上5cmと1m地点で、「リアルタイム測定モード」で5分間保持。 その後30秒毎に5回数值を取り、その平均を測定値とする。

■都と町の機器による測定値の違い
町が使用する測定器は、ガムマ線から個人の外部被ばくを管理するための機器で、安全側に評価するよう高めの数値を示します。東京都の測定器と比べると、地上1mで平均1.46倍、地上5cmで平均1.38倍の数値になります。なお、空間放射線測定結果の「都の測定器への換算値」はこの倍率に基づき算出したものです。

さる6月20日、東京都による空間放射線測定が実施されました。結果は0.05マイクロシーベルト/時であり健康に影響を与える数値ではありませんでした。日の出町では、町内の全小中学校を対象として、空間放射線量の継続的な測定を開始しました。測定は、定期的に実施し、測定結果は、各小中学校の学校だよりや、町の広報・ホームページなどで随時公表してまいります。

全小中学校で「空間放射線量」の測定を開始します。



今回の測定値は、6月20日に東京都が測定した値と大きな差ではなく、現時点では人への影響を与える数値ではないと考えます。